

## 食べ物のはたらきを学んだよ

6月6日（木）に、蒲刈調理場の栄養職員の前田先生に、食べ物のはたらきについて教えていただきました。

初めに、紙芝居「はなたろうとあかべえ」を矢口先生に読んでいただきました。同じ色の物ばかりを好んで食べている赤鬼は、何でも食べている花太郎に相撲を取っても走っても負けてしまうお話でした。

その後、食べ物はそのはたらきによって、3つのグループに分けられ、それぞれのグループはたらきと食べ物、その食べ物を食べなかったらどうなるかなどを教えていただきました。最後に、いろいろな食べ物を3つのグループに一人一人が分けていきました。この勉強を通して、少しでも、何でも食べようとする気持ちを持って欲しいと思いました。



## 実習生さんとの海たんけんとお別れ会

6月20日（金）の1・2校時は、学校の西側の堤防の下で、海の生き物探しを1・2年生と実習生さんとで楽しみました。ヤドカリや小さなカニなどを見つけては、バケツに入れて観察しました。最後に、みんなで記念写真を撮りました。

5校時は、1年生と実習生の林先生、山本先生でお別れ会をしました。1週間経って、お互いに慣れて来たところでお別れするのは、残念でしたが、最後に楽しい思い出が作れるよう、椅子取りゲームやハンカチ落とし、フルーツバスケットをしました。ゲーム中は1年生も実習生さんも笑顔でいっぱいでした。ゲームが終わって、感謝の手紙と海探検の写真を実習生さんに渡すと、とても喜んでいただきました。また、実習生さんからも1人1人に手紙をいただき1年生も喜びました。最後に記念写真を笑顔で撮りました。



## 水泳の学習が始まりました

水泳の学習が6月25日（水）から始まりました。全校で挨拶や準備体操をしてから、1・2年、3・4年、5・6年に分かれて水泳をしています。

1・2年生は、「水に慣れる遊び」や「浮く・もぐる遊び」をしています。「水に慣れる遊び」では、水を手ですくってかけあったり動物のまねをしながら水面を進んだりしています。ワニになって足をぴんと伸ばして手で進んだり、犬になって四つん這いになって進んだりしています。また、じゃんけん列車をして1つの輪を作って回ったりしています。

「浮く・もぐる遊び」では、水底に沈んだボールなどを探して拾ったり、クラゲ浮きやだるま浮きをしたりしています。

